

## 公共施設における節電の取り組みについて

### 1 目的

東日本大震災による電力供給の落ち込み、浜岡原子力発電所の全面停止により、今後夏に向けて電力不足が懸念されていることから、市では公共施設において徹底した節電に取り組むこととします。

### 2 節電目標

使用電力 △15%を目標とします。

### 3 節電対策

#### (1) 蛍光灯の削減

施設名	既存本数	削減本数	使用電力（計算値）	
			削減量（Wh）	削減率
榛原庁舎	626	290	85,360	44.0 %
相良庁舎	935	260	39,200	28.0 %
その他	793	258	79,280	33.2 %
計	2,354	808	203,840	35.6 %

#### (2) ライトダウンの実施

6月22日（夏至の日）、7月7日（七夕）、毎週木曜日（ノー残業デー）、毎月第3金曜日（中部5市統一実施日）に、庁舎等の夜間の電気を消灯。

#### (3) 太陽光発電設備の導入、照明器具のLED化の実施

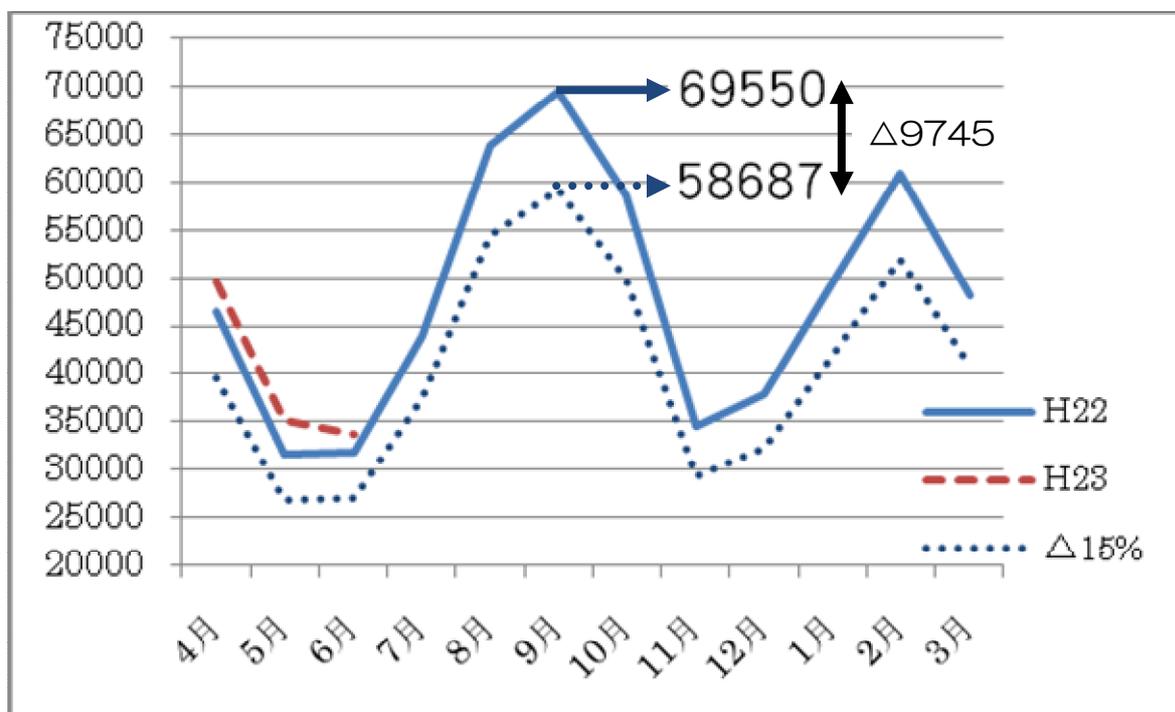
今年3月、相良庁舎において、太陽光発電設備（10kwh）の導入、照明器具のLED化（1,012灯）を実施。

#### (4) エコアクション21に基づく取り組み

- ・パソコン電源の管理（こまめに電源を切る、帰宅時にコンセントを抜く）
- ・職員のエレベーター、自動ドア使用の自粛
- ・空調機器の設定、取り扱い（冷房28度設定）
- ・昼休み時間の消灯 他

#### 4 庁舎の電力使用量（参考）

(1) 榛原庁舎（22年度使用電力 577,039kwh、削減目標 86,556kwh）



(2) 相良庁舎（22年度使用電力 526,965kwh、削減目標 79,045kwh）

